

# 鳥取縣公報

昭和二十年三月六日  
號

外 火 曜 日

本書ノ大キサハ規定規格A5列

## 訓 令

### ◇鳥取縣訓令甲第七號

各 部 課 長  
各 解 長

縣費支辨職員勤續手當支給規則左ノ通定ム

昭和二十年三月六日

鳥取縣知事 武 島 一 義

#### 縣費支辨職員勤續手當支給規則

第一條 縣費支辨ノ官吏、同待遇者、吏員、囑託員、雇員

(以下單ニ職員ト稱ス)ニシテ勤續滿五年以上ノモノニ

對シ本規則ニ依リ勤續手當ヲ支給ス 但シ左ニ掲グル者

ヲ除ク

- 一 高等官同待遇者又ハ縣吏員中年俸者(以下單ニ高等官又ハ同待遇者ト稱ス)ニシテ俸給給料(恩給法ニ謂

フ本俸及之ニ準ズベキモノトス以下之ニ同ジ)年額千八百二十圓ヲ超ユル者

- 二 囑託員、雇員又ハ傭人ニシテ給料又ハ手當月額百五十圓(日給者ニ在リテハ日額五圓以下之ニ同ジ)ヲ超ユル者

三 常時勤務ニ服スルヲ本旨トセザル者又ハ毎月一定ノ俸給、給料若ハ手當ノ支給ヲ受ケザル者

四 傭人ニシテ戰時勤勉手當ノ支給ヲ受ケザル者

五 休職中ノ者(應召ノ爲休職ノ者ヲ除ク)

六 現役中ノ者

七 應召中ノ者(應召後陸軍ノ幹部候補生、操縱候補生

、特別甲種幹部候補生、特別操縱見習士官及陸軍補充令第八十三條第一項ノ下士官候補者並海軍ノ豫備學生及海軍豫備員任用臨時特例ニ依ル豫備生徒ト爲リタ

00824

ル者ヲ含ム)ニシテ俸給、給料又ハ手當ノ差額ノ支給ヲ受ケザル者

第二條 勤續期間ノ計算ハ任用又ハ採用ノ日ヨリ職員トシテ引繼キタル在職期間ニ付月計算ヲ以テ之ヲ行フ

左ニ掲グル場合ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ引繼キタル在職ト看做シ其ノ前後ノ引繼キタル期間ハ之ヲ通算ス

一 廢廳若ハ官名改定ノ際其ノ改廢ニ係ル官職ニ在ル者即日若ハ翌日他官ニ任ゼラレタルトキ又ハ職員シテ退官、退職、解雇若ハ解僱ト爲リ即日若ハ翌日他ノ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

二 本屬廳ノ承認ヲ受ケ他廳ノ職員ニ任用又ハ採用セララルル爲退官、退職、解雇又ハ解僱ト爲リタル者當該他廳ノ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

三 工員ヨリ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

四 東京都、北海道、府縣、市町村又ハ之ニ準ズルモノノ有給吏員(囑託員、雇員及傭人ヲ含ム)ヨリ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

五 兵役ニ服スル爲退官、退職、解雇又ハ解僱ト爲リタル者除隊ノ日ヨリ九十日以内ニ再ビ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

ル者除隊ノ日ヨリ九十日以内ニ再ビ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキ

左ニ掲グル場合ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ引繼キタル在職ト看做シ左ニ掲グル期間及其ノ前後ノ引繼キタル期間ハ之ヲ通算ス

一 休職若ハ停職中ノ者復歸シタルトキ又ハ再ビ勤務ヲ命ゼラレタルトキハ其ノ休職、停職中ノ期間

二 許可ヲ受ケ外國政府ニ聘用セラレタル者聘用ヲ解カレタル後引繼キ職員トシテ勤務ニ服シタルトキハ其ノ聘用中ノ期間

三 本屬廳ノ許可ヲ受ケ外國政府又ハ之ニ準ズルモノノ官吏其ノ他ノ職員(以下單ニ外國政府職員ト稱ス)ト爲ル爲退官、退職、解雇又ハ解僱ト爲リタル者外國政府職員ヨリ引繼キ職員ニ任用又ハ採用セラレタルトキハ其ノ外國政府職員タリシ期間

第三條 勤續手當ノ支給額ハ別表ニ依ル

第四條 勤續手當ハ左ノ各號ニ依リ支給ヲ開始シハ支給額ヲ改訂ス

00825

一 四月乃至六月ノ間ニ於テ別表所定ノ勤續期間ニ達シタル者ニ付テハ七月分ヨリ

二 七月乃至九月ノ間ニ於テ別表所定ノ勤續期間ニ達シタル者ニ付テハ十月分ヨリ

三 十月乃至十二月ノ間ニ於テ別表所定ノ勤續期間ニ達シタル者ニ付テハ一月分ヨリ

四 一月乃至三月ノ間ニ於テ別表所定ノ勤續期間ニ達シタル者ニ付テハ四月分ヨリ

勤續手當ノ支給額ニ異動ヲ生スベキ身分ノ變更アリタルトキハ其ノ翌月分ヨリ支給額ヲ改訂ス

第五條 従前勤續手當ノ支給ヲ受ケタル者左ニ掲グル場合ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ第一條第一號又ハ第二號ニ拘ラズ其ノ直前ニ於テ支給ヲ受ケタル額ニ依ル勤續手當ヲ引繼キ支給スルコトヲ得

一 高等官又ハ同待遇者ニ在リテハ高等官又ハ同待遇者ニ非ザル職員又ハ工員トシテ滿十五年以上勤續シタル後高等官又ハ同待遇者ニ任命セラレタル者ニシテ俸給給料年額千八百二十圓ヲ超ユルニ至リタルトキ

二 書記員、雇員又ハ傭人ニ在リテハ滿十五年以上勤續シタル後給料又ハ手當月額百五十圓ヲ超ユルニ至リタルトキ

第六條 勤續手當ノ支給ヲ受ケル者退官、退職、解雇、解僱ニ爲リタルトキ、死亡シタルトキ又ハ第一條第三號乃至第七號ニ該當スルニ至リタルトキハ其ノ月分ノ全額ヲ支給ス

第七條 勤續手當ノ支給ヲ受ケル者轉任、轉職等ニ因リ其ノ支給額ヲ異ニスルニ至リタル場合ニ於テハ其ノ月分ノ勤續手當ハ之ヲ前支給額ニ於テ其ノ翌月分ヨリ勤續手當ハ新支給額ニ於テ之ヲ支給スルコト

第八條 本則ニ掲グルモノノ外勤續手當ノ支給ニ付テハ俸給、給料又ハ手當支給ノ例ニ依ル

附 則

本則ハ昭和十九年十二月一日以後ノ給與ニ付テ之ヲ適用ス昭和十九年九月三十日迄ニ別表所定ノ勤續期間ニ達シタル者ニハ第四條第一項ニ拘ラズ昭和十九年十二月分ヨリ勤續手當ヲ支給ス

昭和十九年十二月一日現在ニ於テ俸給給料年額千八百二十圓ヲ超ユル高等官若ハ同待遇者又ハ給料若ハ手當月額百五十圓ヲ超ユル嘱託員、雇員若ハ傭人ト雖モ左ニ掲グル者ノ

一ニ該當スルトキハ第一條第一號又ハ第二號ニ拘ラズ管テ俸給給料年額千八百二十圓又ハ給料若ハ手當月額百五十圓ヲ超ユルニ至リタル時迄ノ勤續期間ニ相當スル額ニ依ル勤續手當ヲ支給スルコトヲ得

一 高等官又ハ同待遇者ニ在リテハ俸給給料年額千八百二十圓ヲ超ユルニ至リタル時迄滿十五年以上高等官又ハ待遇者ニ非ザル職員又ハ工員トシテ勤續シ居リタル者

二 嘱託員、雇員又ハ傭人ニ在リテハ給料又ハ手當月額百五十圓ヲ超ユルニ至リタル時迄ニ滿十五年以上勤續シ居リタル者

國民學校及青年學校職員ニ對スル勤續手當ニ關シテハ別ニ之ヲ定ム

(別表)

勤 續 期 間	月	額
官吏及縣吏員		
同待遇者(ヲ含ム)		
嘱託員		
雇員及傭人		

滿五年以上十年未滿	七圓	五圓
滿十年以上十五年未滿	一五	一一
滿十五年以上二十年未滿	二五	一八
滿二十年以上二十五年未滿	三五	二五
滿二十五年以上	四五	三二

告 示

鳥取縣告示第七十六號

食糧管理法施行令第十條ノ四ノ規定ニ基キ甘藷ノ賣渡竝搬出ヲ左ノ通制限ス

昭和二十年三月六日

鳥取縣知事 武 島 一 義

生産者ハ當分ノ間當該市町村外ニ甘藷ヲ賣渡及搬出スルコトヲ得ス

但シ農事試驗場又ハ農業會ガ配付又ハ幹施スル種子諸ヲ購入 出スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

昭和二十年三月六日印刷  
昭和二十年三月六日發行

鳥取縣公報

(昭和四年四月十五日)  
第三種郵便物認可

發行所 鳥取縣鳥取市東町取縣  
印刷所 鳥取縣鳥取市東町取縣